

子どもの育ちにつながる 「遊び」について

R7. 12

保育未来課 子育てコンシェルジュ



【砂遊び】

砂に触ったり掘ったり、山にしたり水を流したり、おもちゃの自動車を走らせたりなど、寒くても元気に遊ぶ子どもたち。

魅力的な砂遊びをとおして、「なぜ?」「どうして?」と考えたり発見したり、友達と協力したりなど、育ちがいっぱいです。

【ままごと遊び】

花や木の実、野菜などを使ってままごと遊びを楽しむ子どもたち。

ちぎったり並べたり、切ったりしてごちそう作り。

遊びの中で、色の美しさや匂い、感触の違い、飾り付けの面白さ、言葉のやり取りの楽しさなどを知っていきます。

大事にしてね

子どもの遊び

【絵本】

考える力や想像する力を養ってくれる絵本は、子どもにとっての宝箱です。

絵本に関心を示す0歳から1歳の頃に、読み聞かせをしっかりとし、2歳以降の興味につなげていきましょう。

子どもは、同じ絵本を何度も読んでもらうことで、新しい発見をしたり、お話の絵や言葉、内容を少しづつ知ったりしていきます。

【虫さがし】

子どもは、ダンゴムシやアリ、トンボやバッタなどに関わって遊ぶことが大好きです。

絵本や図鑑の中で、知っている生き物を見付けると、目を輝かせて見たり質問したりします。

生き物と関わる中で、生命の大切さにも気付いてほししいですね。

生き物たちが冬ごもりする寒い冬。

子どもと一緒に、この時期ならではの遊びや行事を充実していきましょう。

- ・カルタやトランプ
- ・ジャンケン遊びや言葉遊び
- ・ゆず湯・年越し・新年の準備



【お絵かきや製作遊び】

かいたり作ったりした絵や物を褒められると、どんどん好きになっていきます。

ステップ1

まずは、「すごいね。」「上手だね。」の一言を！

ステップ2

どこがすごいのか、どこが上手なのか、褒める内容を具体的に分かれやすく伝えましょう。